

セラミックシェルカバー

施工要領書

(株)イングス

シェルカバーとは

- 木材をセラミック樹脂で被覆する特殊工法
- 30種類以上のカラーバリエーション
- 外部からの水分進入を限りなくシャットアウト
- 部材腐食進行を阻止する事が可能
- 乾燥によるひび割れを阻止する事が可能
- 美観性の向上が期待できる
- 臭いが無い

などの特徴を備えた近未来型木材保護塗料です。

施工工程は

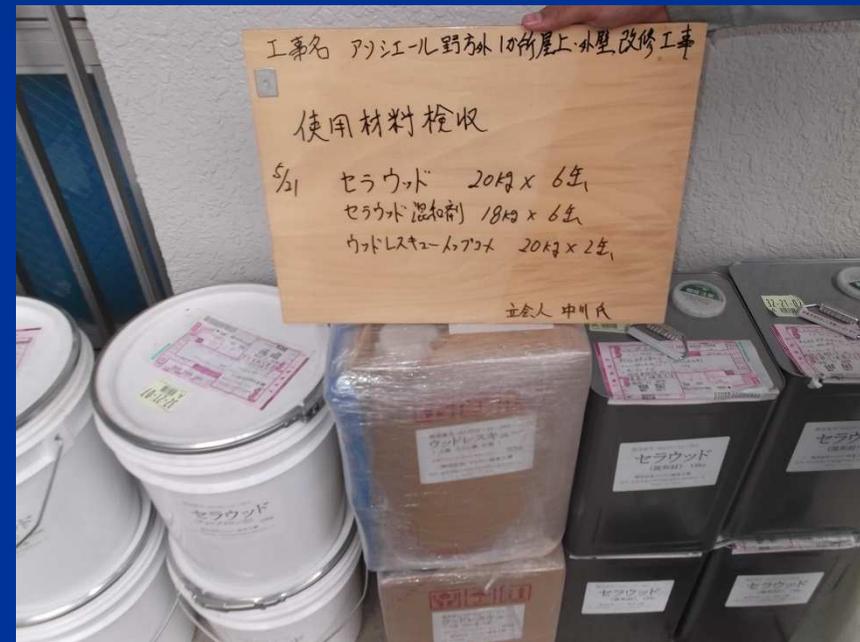


使用材料

シェルカバー主剤
荷姿20kg

シェルカバー混和剤
荷姿18kg

シェルカバートップ
荷姿20kg

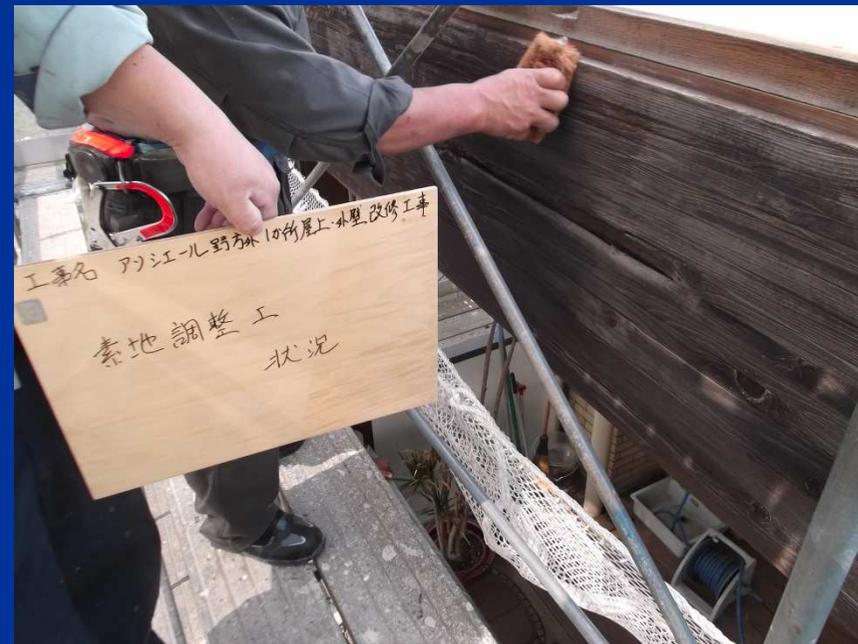


施工工程①

- 丹念な下地処理

高圧洗浄もしくはブラシで表面の汚れ及び老廃物を除去いたします。

除去する事によりシエルカバーの付着性の向上を一層高めます。



下地処理完了

腐食部の完全撤去

表面の付着物の有無を
確認いたします。

完全に除去出来ている
事を確認

表面付着水分確認後、
シェルカバー処理



腐食部処理

- 腐食部の清掃完了
施工上の注意点は
完全に腐食部が除去さ
れているかを再確認

※ 上記が最重要



施工工程②

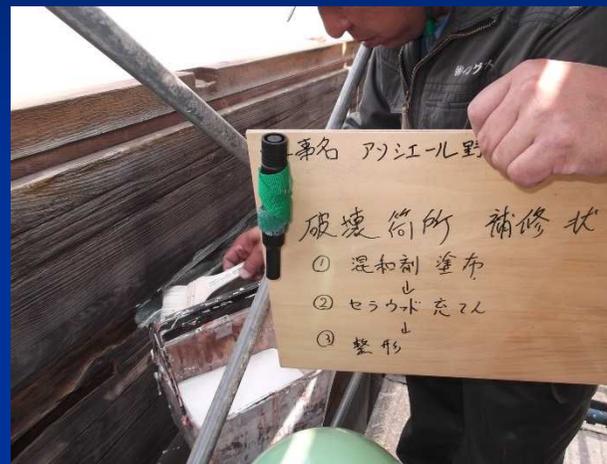
シェルカバー処理(腐食部)

腐食部に混和剤を直接
塗布

塗布量 $m^2/100g$ 基準

シェルカバー補修用固
練りを腐食部に充填す
る。

補修用はセルローズ等
の添加でひび割れ抑制
を目的といたします。



シェルカバー処理（腐食部）

■ 表面を造形する

施工上の注意点

充填不足の確認と付着性能のチェックを怠らない事が最重要です。

※ひび割れ部にも良く充填する。



施工工程③

シェルカバーコート

- 重量比 主剤1 混和剤1~1.4を別容器で3分以上攪拌後、速やかに塗布する。塗布時間は1ロット15分以内で塗布を完了させます。

注意点

スポンジ 刷毛 ローラー等で丁寧に斑なく一発仕上げで施工する事がポイントです。



施工工程③

シェルカバートップコート

シェルカバー表面が硬化後
(約30分)速やかにシェルカ
バートップコートを斑なく塗
布する。

塗布量 $m^2/50g$ 以上を目安
と致します。

注意点

必ず同日に施工する事が重
要です。トップコートが
シェルカバーの養生も兼ね
てくれます



シェルカバー工法 完了

- この様な仕上がりになります。
- 完全硬化までは約24時間かかりますがトップコートが乾けば雨に濡れても大丈夫です。

